

CCT

Complex Cardiovascular Therapeutics 2018

2018



Co-medical

会期 2018年 **10**月**25**日(木)~**27**日(土)

会場 **ポートピアホテル**

Update
Program

CCT Website  <http://cct.gr.jp/>

*Challenge and
Innovation* 

Coronary

Peripheral

Surgical

Structural Heart Diseases

Co-medical

Course Directors

- 稲田 毅
岐阜ハートセンター
- 佐藤 久弥
昭和大学病院
- 佐野 始也
高瀬クリニック
- 塩田 裕啓
洛和会丸太町病院
- 穴戸 尚美
草津ハートセンター
- 島袋 朋子
湘南鎌倉総合病院
- 清水 速人
倉敷中央病院
- 添田 信之
星総合病院
- 澤海 綾子
新久喜総合病院
- 辻井 正人
三重ハートセンター
- 永井 美枝子
済生会横浜市東部病院
- 鯨井 秀之
大手前病院
- 納口 英次
心臓血管研究所付属病院
- 平田 和也
札幌心臓血管クリニック
- 山口 隆義
華岡青洲記念心臓血管クリニック
- 山口 敏和
あいちハートクリニック

Japanese Faculty

- 蓬原 永盛
大手前病院
- 赤松 俊二
滋賀県立総合病院
- 芦川 直也
豊橋ハートセンター
- 安保 浩二
大阪市立大学医学部附属病院
- 有田 孝
小倉記念病院
- 伊佐治 司
東大中央病院
- 石川 正人
藤田医科大学病院
- 一ノ瀬 良二
小倉記念病院
- 一戸 香都江
青森慈恵会病院
- 今井 俊輔
岐阜ハートセンター
- 遠藤 桂輔
倉敷中央病院
- 遠藤 孝敏
いわき市立総合警域共立病院
- 奥田 正穂
札幌東徳洲会病院
- 加賀山 知子
東京医科歯科大学病院
- 鹿島 由史
札幌心臓血管クリニック
- 加藤 守
秋田県立脳血管研究センター

- 上森 光洋
天陽会中央病院
- 亀森 康子
自治医科大学附属さいたま医療センター
- 木下 博子
岸和田徳州会病院
- 木下 昌樹
岡崎市民病院
- 國井 由花
会津中央病院
- 久保 俊介
倉敷中央病院
- 河野 裕治
藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院
- 近藤 和夫
北光記念病院
- 桜山 千恵子
東京都健康長寿医療センター
- 佐藤 龍飛
日本海病院
- 佐藤 英幸
江戸川病院
- 塩野 泰紹
和歌山県立医科大学
- 進 智康
東大中央病院
- 鈴木 諭貴
東京都健康長寿医療センター
- 須田 匡也
日本医科大学付属病院
- 竹谷 洋子
青森県立中央病院

- 谷岡 怜
神戸大学医学部附属病院
- 玉澤 充
北光記念病院
- 對馬 真貴子
青森県立中央病院
- 徳永 政敬
東宝塚さとう病院
- 富田 紀雄
仙台厚生病院
- 中川 透
金沢医科大学病院
- 中川 義久
天野よろづ相談所病院
- 中西 基修
草津ハートセンター
- 中村 康雄
麻生総合病院
- 野崎 暢仁
高の原中央病院
- 橋本 潤一
太田総合病院附属太田西ノ内病院
- 原口 いづみ
桜橋渡辺病院
- 平石 孝洋
ベルランド総合病院
- 藤野 絹代
聖マリアンナ医科大学病院
- 二上 倫嗣
星総合病院
- 増田 大作
りんくう総合医療センター

- 松陰 崇
東海大学医学部
- 松本 良太
藤田医科大学病院
- 六尾 哲
市立岸和田市民病院
- 村瀬 早苗
華岡青洲記念心臓血管クリニック
- 本村 絵美
栄和会泉川病院
- 山内 陽平
倉敷中央病院
- 山崎 正之
大阪府済生会中津病院
- 湯面 真吾
山口県済生会山口総合病院
- 横山 博典
国立循環器病研究センター
- 吉国 健司
JCHO九州病院
- 善積 透
りんくう総合医療センター
- 渡邊 伸吾
心臓血管研究所付属病院
- 渡辺 朋美
新東京病院

International Faculty

Jimin Park
Samsung Medical Center, Korea

(Alphabetical order)

(50音順)

Course Objectives

来たる10月25日から27日の3日間神戸のポートピアにおきましてCCT2018 Co-medicalを開催いたします。

CCT2018では“チーム医療の確立”をテーマに看護、放射線、臨床検査、臨床工学、他すべてのコメディカルが原点に戻り、幅広くチーム医療を確立していただく機会になればと考え、基礎から応用まで幅広くプログラムを構築いたしました。

基礎的なわかりやすいセッションは心電図について、デバイスについて、補助循環についてなど毎年とおり開催し、スペシャリストのためにマニアックセッションとエキスパートからのプレゼンテーションも企画しております。また、最近どんどん増えてきているストラクチャーの企画もあり、コメディカルライブも2つ企画致しました。コロナリーは豊橋ハートセンターから、ペリフェラルライブは京都桂病院から中継する予定です。加えて今年は新しい試みとしてチーム医療のための基礎知識というタイトルで半日の企画をいたします。また、ハンズオンセミナーも様々なものを企画しておりますので医師の行っている医療を体験しながら学ぶことも可能です。

ポスターセッションは今年も各部門ごとの発表の機会を設け、優秀演題を表彰いたします。昨今、Interventionも多様化し様々な手技が認可導入されるようになってきております。そんな中、皆様が納得のできるような基本から応用まで幅広く勉強でき、明日からの臨床にすぐ役立つようなプログラムをファカルティー同で考案企画させていただきましたので皆様奮ってご参加くださいますようよろしくお願いいたします。神戸でお会いしましょう!

CCT2018 Co-medical Course Director
添田 信之

参加登録費

オンライン登録 → <https://cct.gr.jp/2018/>

メディカル:	3日間	35,000円
メディカル:	当日(1日)	20,000円
メディカル(研修医):	3日間	10,000円
コメディカル:	3日間	4,000円
企業関係者:	3日間	35,000円

* 研修医の方は、当日所属長による「研修医(4年目まで)であることを明記した」証明書をお持ちください。証明書の呈示がない場合は、メディカルの当日参加登録費をいただきます。事前の登録は必要ありません。

** 学生の参加登録は無料です。当日学生証、またはそれに準ずるものをご呈示ください。証明書の呈示がない場合は、当日参加登録費をいただきます。事前の登録は必要ありません。

無料 Wi-Fi スポット

無料Wi-Fiは全ての会場でご利用いただけます。

その他

会場内は全て禁煙になります。

会場内での写真並びにビデオ撮影はご遠慮下さい。

食事・ドリンクサービス

コーヒーサービスは神戸国際展示場1号館、ポートピアホテル南館1階にてご用意いたします。

モーニングセッション、ファイヤーサイドセッションでは軽食をご用意いたします。ランチョンセミナーではお弁当をご用意いたします。

CCT 事務取扱

〒440-0851 愛知県豊橋市前田南町1-1-5 2E
Tel: 0532-57-1275
Fax: 0532-52-2883
e-mail: secretariat@cct.gr.jp

参加登録受付

ポートピアホテル南館1階
10月25-26日 7:15 - 17:00
10月27日 7:15 - 15:00

ファカルティ受付

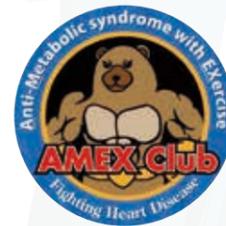
ポートピアホテル南館1階
10月25-26日 7:15 - 17:00
10月27日 7:15 - 15:00

展示会場

神戸国際展示場1号館1階
10月25-26日 8:30 - 18:00
10月27日 8:30 - 16:00

アクティビティ

AMEX クラブ : CCT ファンラン 2018

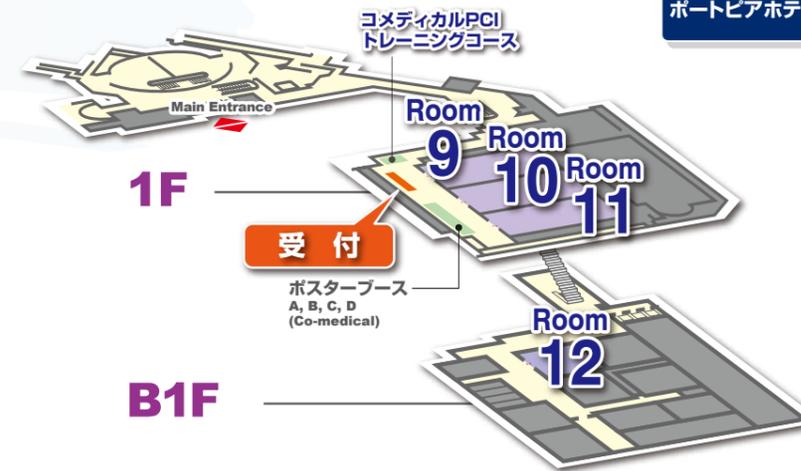


日程: 10月27日(土)7:00-8:00
※雨天中止
場所: 神戸ポートアイランド
距離: 5km
集合場所: ポートピアホテル1階ロビー
参加費用: 無料

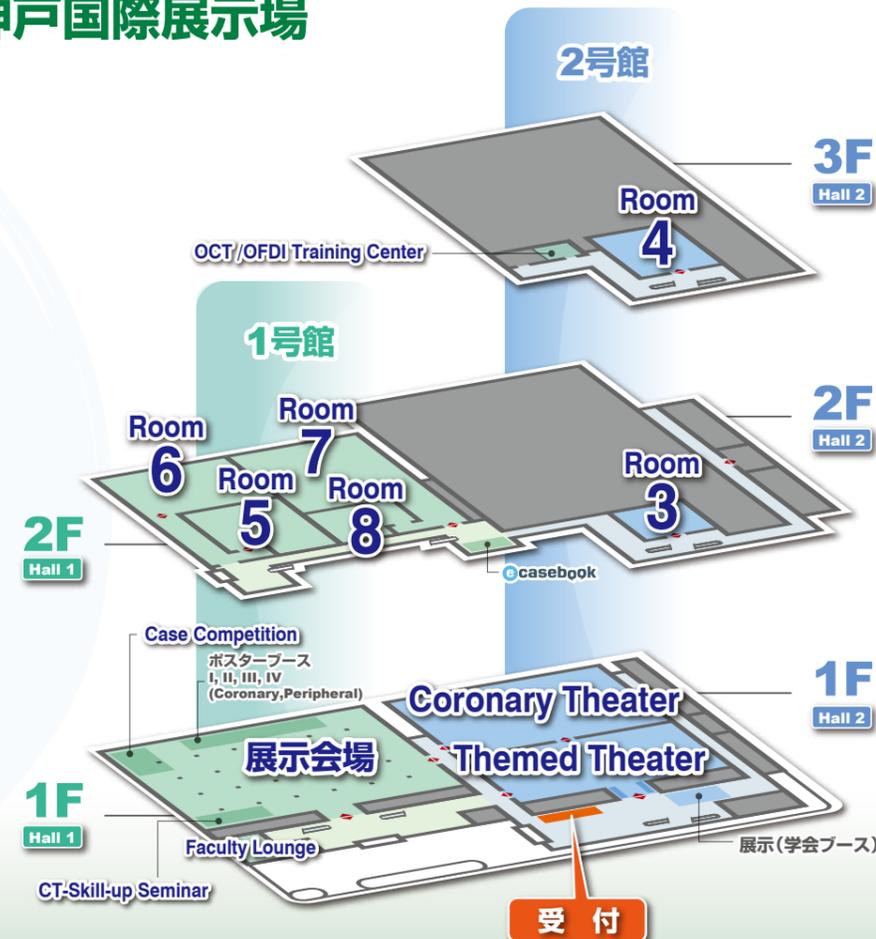
CCTファンランにご参加ください。神戸ポートアイランドで5kmのコースをジョギングしながら、神戸の美しい景色を楽しみませんか?このランニングイベントは、初心者からベテランランナーまで楽しめます。ポートピアホテル1階ロビーに7:00にお集まりください。ご参加いただいた方には、イベントTシャツをご用意しております。参加費と登録は必要ありません。

AMEX Club (Anti Metabolic syndrome with Exercise)
松村 敏幸(熊本労災病院)

ポートピアホテル(南館)



神戸国際展示場



Program at a glance

Thursday, October 25

			8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	19:30				
ポートピアホテル	Room 10	B1F	チーム医療のための基礎知識①			チーム医療のための基礎知識②			チーム医療のための基礎知識③			Luncheon Seminar 虚血性心疾患におけるICD 適応と管理 日本メトロニック株式会社		デバイスの基礎知識①		デバイスの基礎知識②		Digital Poster Session 看護師	
	Room 11		振りかえってステップアップ! 冠動脈CTの基礎の基			補助循環の基礎知識			イメージングの基礎知識			Luncheon Seminar 学ぼう! ICRP publication 120から考える放射線被曝 フoton M&E ソリューションズ株式会社		コメディカルだから知っておきたい! 狭窄率の定量的評価法の基礎と虚血エビデンス		Digital Poster Session 放射線技師			
Poster Booth						Poster Session 放射線技師						Poster Session 看護師							

Friday, October 26

			8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	19:30		
ポートピアホテル	Room 10	B1F	カテ中記録			急変対応			Luncheon Seminar 改めて考えるTAVI: 患者にとって最適なデバイスとは? エドワーズライフサイエンス株式会社		LIVE コメディカルライブ Peripheral 中継先: 京都桂病院		エキスパートに聞く!6		Fireside Session 心カテの達人になるために15 日本ライフライン株式会社		
	Room 11		みんなで学ぼう!! 足と心臓						Luncheon Seminar Gold Standard であるFFRと 安静時指標 (RFR) アポット バスキュラー ジャパン株式会社		重症心筋虚血患者のPCI後は リハビリテーションが大切!! -長期予後成績はコメディカルが握ってる?-		SHDを理解する みんなで共有しようSHD基礎知識 -これを聞けば明日からSHDも怖くない!				
Poster Booth						Poster Session 臨床工学技士 臨床検査技師											

Saturday, October 27

			8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	19:30	
ポートピアホテル	Room 10	B1F	LIVE コメディカルライブ Coronary 中継先: 豊橋ハートセンター				Luncheon Seminar IVUS虎の巻2018 ポストンサイエンティフィック ジャパン株式会社		Digital Poster Session 臨床工学技士 臨床検査技師							
	Room 11		エキスパート イメージングセッション		Coffee Break Session Resting full-cycle ratio (安静時指標): RFR アポット バスキュラー ジャパン株式会社		家族性高コレステロール血症の画像診断		Luncheon Seminar 遠隔モニタリングの最新知見 ~デバイス患者管理におけるコメディカルの役割~ バイオトロニックジャパン株式会社		コメディカルのための、心電図関連研修会					

※スケジュール及び内容は都合により変更されることがあります。

Thursday, October 25

Room 10

8:30-9:45 チーム医療のための基礎知識①

カテ室での業務には幅広い知識が必要とされます。このセッションでは解剖や循環動態など、職種を問わず必要となってくる基礎知識をあらためて理解して頂きたいと思っております。

座長

塩田 裕啓 (洛和会丸太町病院 臨床工学技士)
二上 倫嗣 (星総合病院 臨床工学技士)

演者

冠動脈の解剖と検査

國井 由花 (会津中央病院 臨床工学技士)

全身の動脈を知り尽くす

奥田 正穂 (札幌東徳洲会病院 臨床工学技士)

血行動態を理解しよう

野崎 暢仁 (高の原中央病院 臨床工学技士)

9:45-11:00 チーム医療のための基礎知識②

カテ室で働くとき、職種の枠を越えた知識が役立つことも多いものです。このセッションでは、心電図やエコーなどの臨床検査からどんな情報を得ることができるのか、自分の仕事にどう活かせるのかを、全ての職種の皆さんに理解してもらいたいと思っています。

座長

奥田 正穂 (札幌東徳洲会病院 臨床工学技士)
國井 由花 (会津中央病院 臨床工学技士)

演者

カテ室で役に立つ心電図の知識

辻井 正人 (三重ハートセンター 臨床検査技師)

心エコーで何を診るのか

清水 速人 (倉敷中央病院 臨床検査技師)

下肢の検査でわかること

永井 美枝子 (済生会横浜市東部病院 臨床検査技師)

11:00-12:15 チーム医療のための基礎知識③

カテ室で必要となる知識はカテ手技に関することだけではありません。薬剤に関する知識や腎保護の方法、被ばく対策などを知ることで、リスクの先読みや患者さんへの細やかな配慮ができるようになります。

座長

辻井 正人 (三重ハートセンター 臨床検査技師)
玉澤 充 (北光記念病院 臨床工学技士)

演者

カテと関係の深い薬剤

芦川 直也 (豊橋ハートセンター 薬剤師)

薬の功罪：CIN と HIT

塩田 裕啓 (洛和会丸太町病院 臨床工学技士)

被ばくを低減するために

佐藤 久弥 (昭和大学病院 放射線技師)

Luncheon Seminar

12:30-13:30 虚血性心疾患における ICD 適応と管理

座長

添田 信之 (星総合病院)

演者

虚血性心疾患における ICD 適応と管理

鎌倉 令 (国立循環器病研究センター病院)

共催：日本メドトロニック株式会社

13:30-14:45 デバイスの基礎知識①

昨今、コメディカルスタッフがデバイスに関わる機会も増えてきました。「普段なんとなく使っているけど、どんなときに役立つの?どう使い分ければいいのか?どんな工夫があるの?」そんな疑問に答えてもらいます。

座長

稲田 毅 (岐阜ハートセンター 臨床工学技士)
中川 透 (金沢医科大学病院 臨床工学技士)

演者

PCI 用カテーテルいろいろ

橋本 潤一 (太田総合病院附属太田西ノ内病院 臨床工学技士)

ガイドワイヤーを知り尽くす

中西 基修 (草津ハートセンター 臨床工学技士)

バルーンとステント

上森 光洋 (天陽会中央病院 臨床工学技士)

14:45-16:20 デバイスの基礎知識②

昨今のペリフェラルインターベンションの普及には目を見張るものがあります。また、EVER/TEVARに取り組み施設も増えてきました。DCAやROTAなどのデバルキングデバイスも日常的に使われるようになってきました。そうしたトレンドを踏まえ、このセッションではデバイスに関する知識を広くアップデートして頂きたいと思っております。

座長

谷岡 怜 (神戸大学医学部附属病院 臨床工学技士)
玉澤 充 (北光記念病院 臨床工学技士)

演者

末梢血管ステント

遠藤 孝俊 (いわき市立総合磐城共立病院 臨床工学技士)

EVER/TEVAR

佐藤 龍飛 (日本海病院 臨床工学技士)

DCA はどんな時に役立つのか

添田 信之 (星総合病院 臨床工学技士)

ROTA：使い方とピットフォール

平田 和也 (札幌心臓血管クリニック 臨床工学技士)

Digital Poster Session

16:30-18:00 看護師

座長

澤海 綾子 (新久喜総合病院)
穴戸 尚美 (草津ハートセンター)

審査員長

上田 恭敬 (国立病院機構大阪医療センター)

審査員

島袋 朋子 (湘南鎌倉総合病院)
湯面 真吾 (済生会山口総合病院)

CD-6

Digital

緊急心臓カテーテル検査・治療に携わる新任看護師への教育体制

神田 千秋 (富山県立中央病院)

CD-7

Digital

PPE(個人防護具)着用の確立に向けた取り組み

岸田 唯 (大浜第一病院)

CD-8

Digital

心カテ時穿刺部と同側に静脈路確保を行ったことによる患者負担の検討

矢彦沢 佐織 (おおたかの森病院)

CD-9

Digital

TAVI チームで挑戦した、局所麻酔下で行う TAVI 時間短縮への取り組みの成果

澤城 梨沙 (名古屋ハートセンター)

CD-10

Digital

4 職種での取り組みと今後の課題～4 施設合同シンポジウムを立ち上げて～

藤野 絹代 (聖マリアンナ医科大学病院)

Room 11

9:00-10:20 振りかえってステップアップ！冠動脈 CT の基礎の基

進化し続けるCT装置ですが、冠動脈を撮影する基本は変わっていません。日々行われている冠動脈CT検査を振り返ってみませんか?今回のCTセッションでは、基本の"基"を各演者にわかりやすく解説して頂きます。より良い画像の構築やルーティンワーク見直しのきっかけになれば幸いです。

座長

佐藤 久弥 (昭和大学病院 放射線技師)
鯉井 秀之 (大手前病院 放射線技師)

演者

これだけは最低覚えよう！冠動脈 CT で必要な不整脈の知識

佐野 始也 (高瀬クリニック 放射線技師)

時間分解能に騙されるな！β ブロッカーの賢い使い方

佐藤 英幸 (江戸川病院 放射線技師)

冠動脈が止まらない！最適心位相を選ぶコツ

鈴木 諭貴 (東京都健康長寿医療センター 放射線技師)

こんな画像はいかが？治療支援画像の世界

山口 隆義 (華岡青洲記念心臓血管クリニック 放射線技師)

10:30-11:20 補助循環の基礎知識

焦ってあわてがちになる補助循環の業務ですが、基礎から丁寧に解説してもらうことで確実な手技や操作を習得しましょう。本邦でも導入されたIMPELLAもテーマに取り上げ、原理や仕組みなど基本的なことから解説してもらいます。

座長

野崎 暢仁 (高の原中央病院 臨床工学技士)
平田 和也 (札幌心臓血管クリニック 臨床工学技士)

演者

IABP：原理からケアのポイントまで

木下 昌樹 (岡崎市民病院 臨床工学技士)

IMPELLA って、どんなもの？

徳永 政敬 (東宝塚さとう病院 臨床工学技士)

PCPS：あわてないためのコツ

徳永 政敬 (東宝塚さとう病院 臨床工学技士)

11:20-12:20 イメージングの基礎知識

カテーテル術における画像解析の重要性は言うまでもありません。このセッションではイメージングデバイスの原理や典型的な画像の解釈、FFR値の意味など基礎知識を解説してもらいます。気軽に聴講してください。

座長

木下 昌樹 (岡崎市民病院 臨床工学技士)
中西 基修 (草津ハートセンター 臨床工学技士)

演者

IVUS：どこを見て、何を測ればいいのか？

二上 倫嗣 (星総合病院 臨床工学技士)

OCT と OFDI：何がスゴいの？

平田 和也 (札幌心臓血管クリニック 臨床工学技士)

FFR や iFR で何がわかるの？

中川 透 (金沢医科大学病院 臨床工学技士)

Luncheon Seminar

12:30-13:30

座長

鯉井 秀之 (大手前病院)
佐藤 久弥 (昭和大学病院)

CTO-PCI における CT の活用法

西澤 圭亮 (桜橋渡辺病院)

循環器専門クリニックにおける Kada-Solution の導入と使用経験

山口 隆義 (華岡青洲記念心臓血管クリニック)

共催：フォトロン M&E ソリューションズ株式会社

13:30-15:00 **学ぼう！ICRP publication 120から考える放射線被曝**

昨年、ICRP publication 120「心臓病学における放射線防護」の日本語盤が発刊されました。ここでは心臓カテーテルだけでなく、核医学検査や心臓CT検査も取り上げられています。各モダリティにおける被曝の現状とその特徴を含めて、今回のICRP勧告を解説して頂きます。

座長
一ノ瀬 良二（小倉記念病院 放射線技師）
横山 博典（国立循環器研究センター 放射線技師）

演者
Angio
加藤 守（秋田県立脳血管研究センター 放射線技師）

RI
須田 匡也（日本医科大学付属病院 放射線技師）

CT
山口 隆義（華岡青洲記念心臓血管クリニック 放射線技師）

15:00-16:20 **コメディカルだから知っておきたい！狭窄率の定量的評価法の基礎と虚血エビデンス**

今、中等度狭窄病変に対する虚血評価が注目されています。ですが、それは本当に中等度狭窄なのでしょうか？今回の虚血セッションでは、あえて狭窄率の定量評価に注目します。各モダリティにおける定量評価の優位性や限界に加えて、形態を虚血評価に結びつける知識を共有し、今我々ができることを再考します。

座長
佐野 始也（高瀬クリニック 放射線技師）
鈴木 諭貴（東京都健康長寿医療センター 放射線技師）

演者
基調講演
塩野 泰紹（和歌山県立医科大学 循環器内科）

QCA
今井 俊輔（岐阜ハートセンター 放射線技師）

IVUS/OCT
蓬原 永盛（大手前病院 放射線技師）

CT
松本 良太（藤田医科大学病院 放射線技師）

Digital Poster Session

16:30-18:00 **放射線技師**

座長
佐藤 久弥（昭和大学病院）
善積 透（りんくう総合医療センター）

審査員長
小野寺 知哉（静岡市立静岡病院）

審査員
一ノ瀬 良二（小倉記念病院）
山口 隆義（華岡青洲記念心臓血管クリニック）

CD-1 **Digital** OFDI, IVUS, その他モダリティにおける血管径計測値の精度評価
三浦 祐二
（社会医療法人社団カレスサポロ北光記念病院）

CD-2 **Digital** 新 JIS 規格対応放射線防護眼鏡の開発
加藤 京一
（昭和大学）

CD-3 **Digital** クライオアブレーション施行時の撮影管電圧変化前後における患者被ばく線量の報告
村山 和宏
（JA 愛知厚生連 豊田厚生病院）

CD-4 **Digital** 我が国の心臓カテーテル領域における医療被ばくの実態調査
石橋 徹
（医療法人あかね会 土谷総合病院）

CD-5 **Digital** 薬剤溶出性バルーンの有効性の検討
水崎 繁
（医療法人 三重ハートセンター）

Poster Session

Exhibition Booth A

10:30-12:00 **放射線技師 CT,MRI 画像診断**

座長
佐野 始也（高瀬クリニック）
山口 隆義（華岡青洲記念心臓血管クリニック）

C-1 AIDR3D Enhanced による冠動脈プラーク検出能評価
西村 一晃
（市立ひらかた病院）

C-2 肺塞栓症における初期診断と経過観察において MRI 撮像が有用であった一例
内田 靖之
（医療法人社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院）

C-3 AAA スtent後エンドリークに対する 4DCT 撮影の試み
池谷 篤
（横浜南共済病院）

C-4 TAVI における自己拡張型生体弁の画像における変化
清水 利光
（湘南鎌倉総合病院）

C-5 100 kVp 撮影が冠動脈プラークの性状に与える影響について
野田 典孝
（医療法人あかね会 土谷総合病院）

C-6 当院におけるリードレス心臓ペースメーカー挿入術の画質評価
伊田 佑輔
（聖マリアンナ医科大学病院）

C-7 X線CTを用いた大動脈弁狭窄症の評価
吉澤 俊佑
（上尾中央総合病院）

C-8 TAVI(EvoluR) 施行後に LMT 狭窄を発症した一例
伏見 隆宏
（湘南鎌倉総合病院）

C-9 ADCT (area detector CT) を用いた左前下行枝入口部の最適な血管造影角度の検討
三浦 悟
（北海道循環器病院）

C-10 先天性冠動脈起始異常の評価に MRA が有効であった2例
小坂 祐紀
（三重ハートセンター）

C-11 冠動脈CTで正常と診断された方の追跡調査
新藤 聡
（医療法人 徳洲会 名古屋徳洲会総合病院）

C-12 Dual energy CT を用いた心臓CT検査の物理評価
濱田 裕貴
（昭和大学病院）

Exhibition Booth B

10:30-12:00 **放射線技師 アンギオ一般**

座長
今井 俊輔（岐阜ハートセンター）
鯨井 秀之（大手前病院）

C-13 スtent強調ソフト「CLEARstent」にてstent以外に関心を持つ有用性
鈴木 雅己
（公立学校共済組合 関東中央病院）

C-14 Boston 社製 iLab-Polaris system による手動高速ブルバックの検討
川村 克年
（桜橋渡辺病院）

C-15 最新血管撮影装置の線量調査
庄谷 宗嗣
（埼玉石心会病院）

C-16 ECPR 施行時において X 線防護具を用いた被ばく低減効果について
上江 孝典
（兵庫県災害医療センター）

C-17 心臓カテーテル検査における放射線部の取り組み
川口 悦郎
（地方独立行政法人 大牟田市立病院）

C-18 当院の心臓カテーテル室における散乱線線量分布図の作成
第二報
岩坂 徹
（松江市立病院）

C-19 タングステン材を用いた X 線防護衣修繕の検討
佐々木 大岳
（ライフエクステンション研究所付属永寿総合病院）

C-20 スtent強調画像における撮影条件最適化の検討
高野 雄大
（鳥取大学）

C-21 冠動脈造影における小焦点撮影の可能性
中根 寛人
（埼玉石心会病院）

C-22 2.0mm 未満小径冠動脈に newer generation drug-eluting stent を使用する際の技法と成績
山路 竹一
（北海道大野記念病院）

C-23 血管造影検査時の水晶体線量の把握
中原 郁
（上尾中央総合病院）

Exhibition Booth C

14:00-15:00 **看護師**

座長
渡辺 朋美（新東京病院）

C-24 病棟看護師とのチーム看護 ～継続看護充実化への取り組み～
平川 歩未
（国立病院機構 北海道医療センター）

C-25 止血デバイス V a s o S t a t の安全なプロトコール構築を目指して
熊谷 良子
（医療法人社団 エス・エス・ジェイ 札幌整形循環器病院）

C-26 アンジオトレーニングの見直しと今後の課題～実践的な教育と統一した評価を目指して～
前野 麻紀子
（社会医療法人 北海道循環器病院）

C-27 カテ室看護業務チェックリストを活用して
穴戸 尚美
（草津ハートセンター）

C-28 遠位橈骨動脈穿刺の穿刺部合併症評価と止血方法の考察
上村 佳代
（医療法人 三重ハートセンター）

C-29 心臓カテーテル検査の見学のシステム構築に向けて～病棟看護師の見学を実施して～
伊藤 和加子
（大阪府済生会千里病院）

C-30 経皮的冠動脈インターベーション中のヘパリン起因性血小板減少症発生時の対応について
辻林 由果
（滋賀医科大学附属病院）

C-31 橈骨動脈アプローチでのTRバンドを使用した止血時間短縮の試み
熊田 美華
（湘南鎌倉総合病院）

Exhibition Booth D

14:00-15:00

座長
藤野 綱代 (聖マリアンナ医科大学)

C-32 橈骨動脈遠位部穿刺の止血に対してとめ太くんを使用した経験
藤下 大輔
(医療法人厚生会虹が丘病院)

C-33 外来心臓リハビリテーション立ち上げの経験、開設後の成果報告
中北 豊
(高清会 高井病院)

C-34 放射線皮膚障害の追跡調査への取り組み
澤海 綾子
(新久喜総合病院)

C-35 遠位橈骨動脈穿刺でも止血時間短縮は可能か？
杉本 とも子
(医療法人伯風会 はくほう会セントラル病院)

C-36 TAVI患者在院日数の短縮に向けて・・・
宮芝 美紀
(岸和田徳洲会病院)

C-37 Distal radial approach 用止血バンドの導入に向けて
石川 裕子
(鎌ヶ谷総合病院)

C-38 ステップアップ基準を用いたカテ室看護師の教育～ナレッジマネジメントの重要性～
鶴野 和代
(宮崎市医師会病院)

Friday, October 26

Room 10

9:00-10:30 カテ中記録

看護記録は、個別的な情報とケアの計画・経過や治療・処置・ケア・看護実践が記載され、ケアの継続及び医療チーム間の情報が共有できます。また、看護情報をいかに効率よく、利用しやすい形で記録するかが重要ですが、施設によって看護記録の記載基準もさまざまであり、他の施設の看護記録はとても気になります。そこで今回、各施設の方々にカテ室の看護記録について、発表していただきます！
“手書きカルテと電子カルテの利点・欠点” “ケアの継続に必要な看護記録とは？” “カテ記録どこまで書く？記載範囲は？” “次回のカテに活かす記録とは？” など。さらに、法的な立場からのご講演もあり、大変興味深い内容になっています。

座長
穴戸 尚美 (草津ハートセンター 看護師)
湯面 真吾 (済生会山口総合病院 看護師)

演者
原口 いづみ (桜橋渡辺病院 看護師)
伊佐治 司 (東可児病院 看護師)
島袋 朋子 (湘南鎌倉総合病院 看護師)
澤海 綾子 (新久喜総合病院 看護師)
亀森 康子 (自治医科大学附属さいたま医療センター 看護師)

10:30-12:20 急変対応

今年のシンポジウムは、待ちに待った“急変対応”です。今回は、INE認定看護師・病棟看護師・集中治療認定看護師の方々に発表していただきます。カテ中の急変・カテ後(待機カテ)病棟での急変・緊急カテ後の急変など、さまざまな状況での急変対応や、急変対応に必要なスキル・スタッフ教育、急変時の看護記録、連携体制(例えば:医師看護師間・多職種間・部門内・部門間)などについて発表していただきます。有意義なディスカッションになればと思います。～明日から役立つ急変対応！間違いなし！～

座長
木下 博子 (岸和田徳洲会病院 看護師)
澤海 綾子 (新久喜総合病院 看護師)

コメンテーター
松陰 崇 (東海大学医学部 循環器内科)

演者
本村 絵美 (栄和会泉川病院 看護師)
村瀬 早苗 (華岡青洲記念心臓血管クリニック 看護師)
有田 孝 (小倉記念病院 看護師)

Luncheon Seminar

12:30-13:30 改めて考える TAVI: 患者にとって最適なデバイスとは？

座長
伊苺 裕二 (東海大学)

演者
SAPIEN 3 が選ばれる理由～エビデンスが語るその有用性～
東森 亮博 (岸和田徳洲会病院)

TAVI 患者に対する PCI 治療戦略
白井 伸一 (小倉記念病院)

共催：エドワーズライフサイエンス株式会社

13:30-15:30 コメディカルライブ
Peripheral



中継施設：京都桂病院

他施設のカテ室って気になりませんか？ 特にペリフェラル治療って普段の心カテ治療と違ってアプローチの方法や穿刺方向がいろいろあったり、患者さんに横になってもらう向きも上下反転したりとレイアウトもいろいろ。さらには使用する医療機器物品も年々多種多様に…。コメディカルとしては「どうやってやってるの…？」って聞きたくなってしまうよね。そんな疑問を1つでも解消できればという思いでコメディカルの関りや工夫などもおりませ、今年は京都桂病院のカテ室よりコメディカルペリフェラルライブをお送りします。

座長
清水 速人 (倉敷中央病院 臨床検査技師)
中西 基修 (草津ハートセンター 臨床工学技士)

コメンテーター
木下 博子 (岸和田徳洲会病院 看護師)
永井 美枝子 (済生会横浜市東部病院 臨床検査技師)
橋本 潤一 (太田総合病院附属太田西ノ内病院 臨床工学技士)
山口 隆義 (華岡青洲記念心臓血管クリニック 放射線技師)

ミニレクチャー
放射線画像を PPI に活かす
山口 隆義 (華岡青洲記念心臓血管クリニック 放射線技師)

エコーガイド PPI の基本とコツ
永井 美枝子 (済生会横浜市東部病院 臨床検査技師)

15:30-18:00 エキスパートに聞く！ 6

テーマ1はカテ前カンファレンス
カテ前カンファレンスは必要か？どんな内容か？やらなくても大丈夫！
どんな情報を共有しているのか、するべきなのか？
テーマ2はカテNslは専従？兼任？
専従のいいところ、兼任でも心配ない工夫。
カテNslはスペシャリストのはずなのに異動があるのはしょうがない？
施設ごとに様々な事情と工夫があると思います。
今年はどのようなトークが繰り広げられるか興味津々です！
会場の皆様とともに活発な意見交換ができればと思います。
多数のご参加をお待ちしています。

座長
島袋 朋子 (湘南鎌倉総合病院 看護師)
中村 康雄 (麻生総合病院 看護師)

コメンテーター
進 智康

演者
渡辺 朋美 (新東京病院 看護師)
藤野 綱代 (聖マリアンナ医科大学病院 看護師)
對馬 真貴子 (青森県立中央病院 看護師)
平石 孝洋 (ベルランド総合病院 看護師)

Fireside Session

18:00-19:30 心カテの達人になるために 15

座長
添田 信之 (星総合病院)

AUC 導入に伴う虚血診断の現状
栗山 太宏 (新座志木中央総合病院)

Resting indexes を考える
今井 俊輔 (岐阜ハートセンター)

虚血診断モダリティを使用した PCI 治療
櫻井 将之 (おたかの森病院)

共催：日本ライフライン株式会社

コメディカルライブでは、e-mail で質問を受け付けます！
ふるってご参加ください。
c-question@cct.gr.jp



Room 11

9:00-12:10 **みんなで学ぼう！！足と心臓**

心臓・下肢に関わる検査や治療においてスクリーニングは非常に重要です。また近年ではTAVIなどのSHD治療やカテーテル治療のPCI・PPIをはじめチームで携わる機会も多くなってきています。様々な治療を行うには情報収集することが非常に重要でありどこを見ておくべきか理解をしておく必要があります。また多くのスタッフが情報の共有して理解を深めることで大きな合併症の起こるリスクを最小限に抑えることもできます。このセッションでは心臓はカテーテル室では最も重要である虚血性心疾患のみかた、さらにSHD治療に必要な大動脈弁と僧帽弁の超音波での評価方法を学んでいただけたらと思います。また、下肢はスクリーニングで最も重要であるABIを私たちが知らない奥の奥まで理解する。下肢超音波は治療でも活用されていることから基礎から臨床・治療を学んでいただけたらと思います。それぞれ経験豊富な先生方からわかりやすい講義をしていただきます。みなさんと一緒に理解しましょう!

ABI～基礎から臨床～

座長 納口 英次（心臓血管研究所付属病院 臨床検査技師）

演者 加賀山 知子（東京医科歯科大学病院 臨床検査技師）

下肢動脈超音波～基礎から臨床～

座長 永井 美枝子（済生会横浜市東部病院 臨床検査技師）

演者 山崎 正之（大阪府済生会中津病院 臨床検査技師）

心臓超音波～大動脈弁・僧帽弁の撮り方と評価～

座長 遠藤 桂輔（倉敷中央病院 臨床検査技師）

演者 渡邊 伸吾（心臓血管研究所付属病院 臨床検査技師）

心臓超音波～虚血性心疾患の撮り方と評価～

座長 桜山 千恵子（東京都健康長寿医療センター 臨床検査技師）

演者 安保 浩二（大阪市立大学医学部附属病院 臨床検査技師）

Luncheon Seminar

12:30-13:30 **Gold Standard であるFFRと安静時指標（RFR）**

座長 添田 信之（星総合病院）

演者 FFR・RFR いつやるの？今でしょ！
上谷 晃由（愛媛大学医学部附属病院）

FFR・RFR これだけ知れば大丈夫！?
村澤 孝秀（東京大学医学部附属病院）

共催：アボット バスキュラー ジャパン株式会社

13:30-15:30 **重症心筋虚血患者のPCI後はリハビリテーションが大切!! - 長期予後成績はコメディカルが握ってる? -**

デバイスの進歩と手技の向上により、わが国のPCIでの治療成績は成熟しています。しかしながら、血行再建術の最終目標は生命予後とQOL改善です。PCIが成功することだけで本当にこれらが改善しているのでしょうか?局所治療だけでは長期予後改善効果は十分ではありません。薬物療法、運動療法、食事療法、生活指導、ストレス管理など包括的な介入が重要とされています。みなさんがカテーテル室であった重症心筋虚血患者さまのその後をどのように管理していくのがよいのか?患者さまにより多くの利益を安全に与えるには何が必要か?をその道のプロフェッショナルからみんなで一緒に学び、明日からの臨床に活かしていけるような内容です。みんなで理解しましょう!! PCI後の長期予後成績はコメディカルが握ってますから!!

座長 鹿島 由史（札幌心臓血管クリニック 循環器内科）
近藤 和夫（北光記念病院 理学療法士）

演者 河野 裕治（藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院 リハビリテーション部 理学療法士）

吉国 健司（JCHO九州病院 薬剤部）
竹谷 洋子（青森県立中央病院 慢性心不全看護認定看護師）
石川 正人（藤田医科大学病院 循環器内科）

15:30-18:00 **SHDを理解する みんなで共有しよう SHD 基礎知識 - これを聞けば明日からSHDも怖くない!**

Maitra Clipが4月より保険償還されTAVIやASOのみならず構造的な心疾患の治療がさらに幅広くなってきました。カテ室に携わるコメディカルは、PCIのみでなくSHDにも柔軟に対応しより安全で安心してできる治療を行わなければなりません。そのためには構造的な心疾患についての知識が必須になってきています。今回、このセッションでは、SHDをまったく知らない方にも分かりやすく基礎の基礎から最新の情報まで理解して頂きたいと考えています。SHDは、ハートチームで行なわれます。すべての職種が関わる治療です。皆で理解しましょう!!

座長 清水 速人（倉敷中央病院 臨床検査技師）
納口 英次（心臓血管研究所付属病院 臨床検査技師）

演者 SHD インターベンションの現状から未来 (TAVIからMitra Clip、ASO、LAACまで)
久保 俊介（倉敷中央病院 循環器内科）

大動脈弁を知る 遠藤 桂輔（倉敷中央病院 臨床検査技師）

僧帽弁を知る 六尾 哲（市立岸和田市民病院 臨床検査技師）

TAVIを知る 谷岡 怜（神戸大学医学部附属病院 臨床検査技師）

Mitra Clipを知る 清水 速人（倉敷中央病院 臨床検査技師）

Poster Session

Exhibition Booth A

10:30-11:50 **臨床工学技士・臨床検査技師 Imaging**

座長 上森 光洋（天陽会中央病院）
玉澤 充（北光記念病院）

C-39 各種ブレッシャーワイヤーの使用経験より考察して
山本 泰範（福岡山王病院）

C-40 各種冠動脈貫通用カテーテル使用の光干渉断層法での画像構築についての検討
井村 昌弘（日本医科大学千葉北総病院）

C-41 血管内視鏡およびOCTで観察した留置1ヶ月後のOrsiro
杉村 淳（聖隷横浜病院）

C-42 LMT 分岐部病変においてOFDI,3DImageによりKBTを不要と判断した一症例
梁川 和也（北海道医療センター）

C-43 pCFR に対するiFRとFFRの診断能についての検討
安田 奈央（名古屋経済会病院）

C-44 拍動モデルを用いた実験によるFFR測定値の比較検証～4社4機種による比較～
林 貞治（千葉西総合病院）

C-45 世界最小径高画質血管内視鏡カテーテル フォワードルッキングの使用報告
山森 啓崇（聖隷横浜病院）

C-46 No Reflowを経験した症例に対してIVUSを用いた組織性状の報告
小森田 翔（心臓病センター神原病院）

C-47 対側同時造影によりCTO病変のOFDI撮像が可能であった1例
川口 流佳（財団医療法人 中村病院）

C-48 当院における心筋虚血の現状と考察
藤根 悠太郎（カレスサッポロ 北光記念病院）

C-49 血管内視鏡を用いて重症下肢虚血（CLI）の血管内腔を肉眼的に観察し得た一例
中曾根 由季（総合東京病院）

Exhibition Booth B

10:30-11:50 **臨床工学技士・臨床検査技師 デバイス**

座長 中西 基修（草津ハートセンター）
佐藤 龍飛（日本海病院）

C-50 High speed pullback IVUS では所見を見逃す可能性があった一例
田中 智徳（東京警察病院）

C-51 サイドホールシース RIKISHI の力学的特性の検討
渡邊 将志（社会福祉法人 同愛記念病院）

C-52 CTO 病変に対しSnareを用いてExternalizationに成功した1例
上間 由（千葉西総合病院）

C-53 センチュリーメディカル社製 RIKISHI の使用経験
奥田 将（医療法人 永井病院）

C-54 当院におけるOASの使用経験
渡邊 文武（医療法人社団愛友会上尾中央総合病院）

C-55 IVUSカテーテルのブルバックルーメンから排出される圧力の検討
山本 和彦（桜橋渡辺病院）

C-57 Critical hand ischemia (CHI) を発症した透析患者にEVTが有効であった1例
野口 幸（医療法人 康仁会 西の京病院）

C-58 SVG内ステント留置部の内腔拡大を来たした高安動脈炎患者にIVUSが有効だった1例
奥村 一史（一宮市立市民病院）

C-59 Biotronik社製Orsiro STENTの対外拡張実験による評価
鈴木 勇人（公益財団法人 星総合病院）

C-60 Severe AS患者のTAVIまでの待機日数と1年生存率の関係
赤津 祐衣（済生会横浜市東部病院）

Exhibition Booth C

10:30-11:50 臨床工学技士・臨床検査技師 その他

- 座長
國井 由花 (会津中央病院 臨床工学技士)
徳永 政敬 (東宝塚さとう病院)
- C-61 IVUS Report を活用した新人教育
山口 和也 (市立旭川病院)
- C-62 心臓超音波検査時の腎動脈起始部観察の有用性について
松本 碧 (札幌整形循環器病院)
- C-63 door to balloon time からみる ACS による病院外 CPA に対する PCPS
前中 則武 (市立札幌病院)
- C-64 Risk Factor 保有数と Intervention 施行回数について
渡部 惇 (千葉西総合病院)
- C-65 当院の EVT の現状と課題 ~東医 style を目指して~
宮崎 綾香 (東京医科大学茨城医療センター)
- C-66 心筋梗塞後の心室中隔穿孔に対して IMPELLA2.5 を使用した一例
横家 大樹 (医療法人徳洲会 名古屋徳洲会総合病院)
- C-67 当院の日帰りカテーテルの現状と取り組み
小池 翔太 (医療法人社団愛友会上尾中央総合病院)
- C-68 当院の TAVI 開始からの改善点 (デバイス確認・ペーシング方法) について
榮 敦史 (北播磨総合医療センター)
- C-69 ST 上昇型急性心筋梗塞における Door-to-balloon-time(DTBT) の現状と問題点
白岩 佑樹 (医療法人 社団明芳会 板橋中央総合病院)
- C-70 CKD 患者にする希釈造影剤を使用した EVT2 症例の経験
大浦 恵輔 (岸和田徳洲会病院)
- C-71 WCCM でのアンケートにより得られた各施設の現状調査報告
野崎 暢仁 (新生会 総合病院 高の原中央病院)

Saturday, October 27

Room 10

8:45-11:50 コメディカルライブ Coronary

LIVE

中継施設：豊橋ハートセンター

“PCI for Complex lesion”
張り詰める緊迫感の中で、合併症を防ぎつつ最高のアウトカムを出すにはどうするか?そのためには、術前の情報収集からリスク因子の予測。刻一刻と変化し続けるバイタルへの対応。術者が今行おうとしていること。的確なイメージング解析に基づくデバイスの選択。これらを個々の情報としてではなく、チーム全体で共有することが肝要。また、殆どのカテ室は他職種で構成され、各々の技量も様々であることから、チーム内でのコミュニケーションも大切です。”情報の共有”と”チームのコミュニケーション”これがComplex PCIを成功させる鍵です。さあ始まります。今回のライブはカテ室にいるスタッフ、会場の皆様方全員が主役です。

8:45-10:10 前半

座長
穴戸 尚美 (草津ハートセンター 看護師)
添田 信之 (星総合病院 臨床工学技士)

コメンテーター

佐藤 久弥 (昭和大学病院 放射線技師)
辻井 正人 (三重ハートセンター 臨床検査技師)
中川 透 (金沢医科大学病院 臨床工学技士)
湯面 真吾 (山口県済生会山口総合病院 看護師)

ミニレクチャー

Hemodynamic measurement of structure heart disease
Jimin Park
(Radiological technologist, Samsung Medical Center, Korea)

10:15-11:50 後半

座長
塩田 裕啓 (洛和会丸太町病院 臨床工学技士)
島袋 朋子 (相南鎌倉総合病院 看護師)

コメンテーター

佐野 始也 (高瀬クリニック 放射線技師)
清水 速人 (倉敷中央病院 臨床検査技師)
富田 紀雄 (仙台厚生病院 看護師)
山口 敏和 (あいちハートクリニック 臨床工学技士)

Luncheon Seminar

12:00-13:00 IVUS 虎の巻 2018

座長
添田 信之 (星総合病院)

演者
平田 和也 (札幌心臓血管クリニック)
山口 敏和 (あいちハートクリニック)

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

Digital Poster Session

13:00-14:30 臨床工学技士・臨床検査技師

座長
中西 基修 (草津ハートセンター)
平田 和也 (札幌心臓血管クリニック)

審査員長
柴田 義久 (名古屋第一赤十字病院)

審査員
清水 速人 (倉敷中央病院)
中川 透 (金沢医科大学病院)

CD-11 新しい血栓吸引システムの検討

Digital
山本 和彦 (桜橋渡辺病院)

CD-12 浅大腿動脈慢性完全閉塞への血管内治療における順行性アプローチの成功予測因子の検討

Digital
矢津 優子 (医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院)

CD-13 体外実験で証明できた STENT 留置時のピットフォール

Digital
大沼 有紗 (星総合病院)

CD-14 AltaView の周波数変化による画像評価

Digital
成田 孝行 (旭川医科大学病院)

CD-15 3Fr カテーテルによる FFR の測定について

Digital
富田 元冲 (仙台市医療センター 仙台オープン病院)

Room 11

8:30-10:00 エキスパート イメージングセッション

経験豊富な講師陣があなたをエキスパートへと導いてくれます。実践的な知識からピットフォールや合併症の回避方法など知っておくと役立つ内容をレクチャーしていただきます。レベルアップしたい方必見です。

座長
橋本 潤一 (太田総合病院附属太田西ノ内病院 臨床工学技士)
平田 和也 (札幌心臓血管クリニック 臨床工学技士)

演者
IVUS 編
赤松 俊二 (滋賀県立総合病院 臨床工学技士)

OCT/OFDI 編
谷岡 怜 (神戸大学医学部附属病院 臨床工学技士)

FFR/iFR 編
玉澤 充 (北光記念病院 臨床工学技士)

Coffee Break Session

10:00-10:30 Resting full-cycle ratio (安静時指標) : RFR

座長
谷岡 怜 (神戸大学医学部附属病院)

演者
新たな安静時指標 RFR (resting full-cycle ratio) とは
平田 和也 (札幌心臓血管クリニック)

RFR (resting full-cycle ratio) の実際
黒川 宗雄 (奈良県立医科大学附属病院)

共催：アボット バスキュラー ジャパン株式会社

10:30-11:50 家族性高コレステロール血症の画像診断

動脈硬化は加齢に伴い進行します。今回、動脈硬化に対する基礎知識とガイドラインについて講演して頂きます。また、家族性高コレステロール血症の方は若年から動脈硬化が進行します。この診断に対する画像診断について講演して頂きます。

座長
佐藤 久弥 (昭和大学病院 放射線技師)
鯉井 秀之 (大手前病院 放射線技師)

演者
動脈硬化について
善積 透 (りんくう総合医療センター 放射線技師)

動脈硬化における画像診断について
増田 大作 (りんくう総合医療センター循環器内科)

12:00-16:10 コメディカルのための、心電図関連研修会

植込みデバイスの遠隔モニタリング業務は、ほとんどの施設においてコメディカルが行っています。今年4月の診療報酬改定から、植込みデバイスの遠隔モニタリングを導入する施設が増えています。今回、渡邊英一医師に遠隔モニタリングの最新知見、デバイス患者管理におけるコメディカルの役割について講演していただきます。その後、心電図についての基礎編、カテーテル検査・治療中に心電図のどこをみていけばいいの、整脈、不整脈編について初心者用にわかりやすくお話していただきます。最後に、中川義久医師に、心電図についてユニークな講演をしていただきます。コメディカルの皆さん、ふるって参加してください。
※本研修会は、日本不整脈心電学会認定心電検査技師更新の為に10単位が認められます。
※遅刻、早退の場合、認定更新単位の取得はいただけませんので予めご了承願います

コメディカルライブでは、e-mailで質問を受け付けます！
ふるってご参加ください。
c-question@cct.gr.jp



Luncheon Seminar

12:00-13:00 **遠隔モニタリングの最新知見 ~デバイス
患者管理におけるコメディカルの役割~**

座長

辻井 正人 (三重ハートセンター)
森下 達雄 (横須賀共済病院)

演者

渡邊 英一 (藤田保健衛生大学病院)

共催：バイオトロニックジャパン株式会社

13:10-13:40 **心電図の歴史から基礎・心電図検査の決して教えたくないテクニック**

座長

山崎 正之 (大阪府済生会中津病院 臨床検査技師)

演者

一戸 香都江 (青森慈恵会病院 臨床検査技師)

13:40-14:20 **CAG,PCI 中に心電図のどこをみればいいのか? : 整脈編**

座長

中村 康雄 (麻生総合病院 看護師)

演者

赤松 俊二 (滋賀県立総合病院 臨床工学技士)

14:20-15:00 **CAG,PCI 中に心電図のどこをみればいいのか? : 不整脈編**

座長

今井 俊輔 (岐阜ハートセンター 放射線技師)

演者

清水 速人 (倉敷中央病院 臨床検査技師)

15:10-16:10 **脈の乱れは心の乱れ脈が治れば心も治る
~心電図をめぐる面白いお話~**

座長

富田 紀雄 (仙台厚生病院 看護師)
納口 英次 (心臓血管研究所付属病院 臨床工学技士)

演者

中川 義久 (天理よろず相談所病院 循環器内科)

CT Skill-up Seminar

日程: 10月25日(木)~10月27日(土)
会場: 神戸国際展示場1号館1階 Exhibition
対象: メディカル/コメディカル

協力: ザイオンソフト株式会社
GEヘルスケア・ジャパン株式会社
株式会社島津製作所
富士フイルムメディカル株式会社

Course Director: 角辻 暁 (大阪大学医学部国際循環器学寄附講座)
Course Co-Directors: 青山 英和 (名古屋徳洲会総合病院)、奥津 匡暁 (川崎医科大学総合医療センター)
亀谷 良介 (名古屋徳洲会総合病院)、黒田 忠 (近畿中央病院)
武田 義弘 (大阪医科大学)、山崎 慶太 (大阪大学)

心臓CTは冠動脈診断における日常的検査として広く認められるようになりました。病変の検出はもちろんのこと、PCIのストラテジーを構築するために有用な多くの画像情報もCTから得ることができます。ただし、そのためにはわれわれ冠動脈インターベンションリストが自ら画像解析をし、PCIに必要な情報を引き出さなくては真に有効利用することはできません。画像解析方法にも様々なものがありますが、われわれはPCIに最も反映しやすい方法としてSliding Slab MIP法を推奨しています。本コースではこのSliding Slab MIP法を用いた冠動脈診断をハンズオン形式で御紹介します。心臓CTの診断能力を身に付けることで格段に冠動脈画像解析の世界は広がります。そして今後、この能力は我々にとって大きな武器となるでしょう。是非、この機会に心臓CTをマスターしてください。今回も昨年同様、CTOコースを設けました。CTOのCT画像からはCAGで得られない多くの情報を得ることができ、PCIにおける不可欠な補助情報となります。CTO-PCIの経験豊富な先生方のご参加もお待ちしております。今年からCCTのライブケースのコースを設けました。実際にCCTで行われるライブケースのCT画像を事前に評価したいと思います。各セッションを60分としています。ライブの合間にお気軽にご参加ください。また、講習の空き時間はワークステーション自由にご利用いただけます。

- ご自身の施設で撮影されたCTデータを御持参いただければ実際にその画像解析をすることができます。その際はわれわれが個別対応いたします。データは再構成をおこなった最適フェーズaxial画像をDICOMデータでお持ち下さい。ご不明の場合はCTメーカー担当者へご確認いただくことをお勧めいたします。
- Slab MIP以外に各社のワークステーションの様々な機能をお試しいただくことも可能です。各社スタッフが個別対応いたします。

●2018 Live Case CT検討会

実際に今年のCCTで治療されるライブ症例のCTを術前に解析・評価していただけます。CTを十分に評価したうえでライブをご覧いただくことで、より一層理解が深まることが期待できます。

●Fundamental Course

Sliding Slab MIP法の操作方法および基本的なCT診断のポイントを解説します。

●Advanced Course

Sliding Slab MIPの基本操作を習得されている方を対象とします。アンギオおよびIVUSを提示して実際に皆さんに症例のCT診断を行っていただきます。

●CTO Course

特にCTが有用性を発揮するCTO症例への活用法を解説します。皆さんに症例のCT診断を行っていただいたうえで、その読影のポイントとそれによるストラテジーの構築、実際に行った手技を4名の講師から1例ずつ解説します。2部構成としておりますが、すべて異なる症例になっていますので2部を通してのご参加も受け付けております。

今回はザイオンソフト株式会社、GEヘルスケア・ジャパン株式会社、株式会社島津製作所、富士フイルムメディカル株式会社の4社にご協力いただき各社のワークステーションを準備しております。台数に限りがございますのでお早めにお申し込みください。定員に満たない場合は当日、会場での参加受付も行っております。聴講のみの場合は予約不要で、スペースの許す限り人数制限はありません。

日付	セッション	時間	コース	定員
10月25日(木)	A	11:00-12:10	2018 Live Case CT 検討会	各12名
	B	14:30-15:40	Fundamental	
	C	16:30-17:40	Advanced (+Live Case)	
10月26日(金)	D	9:30-10:40	Fundamental	
	E	11:00-12:10	Fundamental	
	F	14:30-15:40	Advanced (+Live Case)	
10月27日(土)	G	16:30-17:40	Fundamental	
	H	9:00-10:10	CTO	
	I	10:30-11:40	CTO	

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

IVUS Learning Center

日程: 10月25日(木)~10月27日(土)
会場: 神戸国際展示場1号館1階 Exhibition
対象: コメディカル

共催: 血管内イメージング研究会
ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

- Basic: 基礎的な画像理解、計測方法の講義
- Intermediate: IVUSの情報をPCI戦略に応用

日付	セッション		時間	コース	定員
10月25日(木)	Session A	A-1	14:00-15:00	Basic 1	各20名
10月26日(金)	Session B	B-1	9:30-10:30	Basic 2	
		B-2	14:00-15:00	Intermediate 1	
10月27日(土)	Session C	C-1	9:30-10:30	Intermediate 2	

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

OCT Training Center

日程: 10月25日(木)~10月27日(土)
会場: 神戸国際展示場2号館3階 3B 会議室
時間: 1セッション: 2時間
対象: メディカル/コメディカル

共催: アボット バスキュラー ジャパン株式会社

OCTのエビデンスや実臨床での様々な症例におけるOCTの有用性を学ぶことが出来るコースです。
前半は、アンジオ同期機能や3D機能の有用性と、PCI治療においてOCTにて得られた情報をどのように治療戦略に活かすかを症例提示や最新の論文紹介を交えて経験豊富な講師に解説いただきます。
後半は、コメディカル講師より、OPTISの計測手順・画像解析について解説いただきます。OPTIS同様の画像解析機器を用いて、参加者の皆さまにも実際に解析を行っていただくことが可能です。

プログラム

<前半> 座学

OCTの基礎

- OCT機能の臨床応用

OCTのエビデンスと実臨床

- ACS症例、分岐部病変、石灰化病変、ISR、Lipid richプラークの評価等
- 症例提示

手技のコツ・注意点・医師がコメディカルに求める役割とスキル

- OCTの手技手順における注意点
- 綺麗な画像をとるコツ
- フラッシュ流量や使用溶液

<後半> ハンズオン

実臨床における画像読影と計測手順

- 線維性/脂質/石灰化プラーク、血栓、ACS (Rupture/Erosion/Calcified Nodule)等
- 治療戦略の決定
- Stent留置後・フォローアップでの評価項目
- 迅速で最適な操作と計測のコツ

日付	時間	講師	定員
10月25日(木)	10:00-12:00	鳥羽 敬義 神戸大学医学部附属病院 谷岡 怜 神戸大学医学部附属病院 医療技術部臨床工学部門	各16名
10月26日(金)	14:00-16:00	菊池 達郎 江戸川病院 鈴木 裕之 江戸川病院ME室	
10月27日(土)	10:00-12:00	石川 正人 藤田医科大学病院 伊藤 勝祥 藤田医科大学病院放射線部	

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

OFDI Training Center

日程: 10月25日(木)~10月27日(土)
会場: 神戸国際展示場2号館3階 3B 会議室
対象: メディカル/コメディカル

共催: テルモ株式会社

Director: 志手 淳也 (大阪府済生会中津病院)

●内容

メディカル向け

OFDI Guided PCIのレクチャー及び治療戦略に関するディスカッションを行います。

コメディカル向け

PCI施行時におけるOFDIの活用法と共に、シミュレータを用いた実際の操作方法を学びます。

日付	時間	講師	対象	定員
10月25日(木)	14:00-15:00	名越 良治 (大阪府済生会中津病院)	メディカル	10名
10月26日(金)	10:30-11:30	伊藤 勝祥 (藤田医科大学病院)	コメディカル	満員
10月27日(土)	13:45-14:45	白樫 貴宏 (大阪府済生会中津病院)	コメディカル	
	15:30-16:30	谷岡 怜 (神戸大学医学部附属病院)	コメディカル	8名

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

コメディカル PCI トレーニング コース

日程: 10月25日(木)・26日(金)
会場: ポートピアホテル南館1階 ホワイエ
対象: コメディカル

共催: テルモ株式会社

CCTコメディカルでは、シミュレーターを使ったPCIトレーニングコースを開催いたします。今回はPCIの基本手技を体験していただく「ベーシックコース」、ペイルアウト手技を体験していただく「スキルアップコース」を設定しました。講師がていねいに解説しますので手技の経験の有無や職種を問いません。気軽にご参加ください。

●コース監修

添田 信之 (星総合病院、臨床工学技士)

●講師

奥田 正穂 (札幌東徳洲会病院、臨床工学技士)
塩田 裕啓 (洛和会丸太町病院、臨床工学技士)
玉澤 充 (北光記念病院、臨床工学技士)
中村 康雄 (麻生総合病院、看護師)
平田 和也 (札幌心臓血管クリニック、臨床工学技士)
二上 倫嗣 (星総合病院、臨床工学技士)
湯面 真吾 (山口県済生会山口総合病院、看護師)

日付	コース	時間	内容	講師	定員
10月25日(木)	ベーシック	13:45-15:45	ワイヤリング バルーン拡張 ステント留置	湯面 真吾 中村 康雄	各4名
	スキルアップ		IVUS スタック ステント脱落 バルーン収縮不良	平田 和也 塩田 裕啓	
10月26日(金)	ベーシック	10:00-12:00	ワイヤリング バルーン拡張 ステント留置	中村 康雄 奥田 正穂 二上 倫嗣	各6名
	スキルアップ	13:45-15:45	IVUS スタック ステント脱落 バルーン収縮不良	平田 和也 玉澤 充 塩田 裕啓	

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

超音波ハンズオンセミナー

日程: 10月27日(土)
第1部 13:45~15:00 第2部 15:10~16:25
会場: 神戸国際展示場1号館2階 Room 5
対象: メディカル/コメディカル

共催: GEヘルスケア・ジャパン株式会社

触ってみよう超音波!

実際に超音波プローブを持っていただき、描出方法や注意点を学んでみませんか。全くの初心者から経験者まで、職種を問わずどなたでも参加可能です。

各セッションとも10分程度のレクチャーのあとハンズオンを行います。

一人でも多くご参加いただき、明日からの治療に役立てていただきたいと思います。

●進行

納口 英次 (心臓血管研究所付属病院)
永井 美枝子 (済生会横浜市東部病院)

●定員

第1部、第2部とも
・心臓:10名 ・頸動脈:5名 ・下肢動脈:5名 ・下肢静脈:5名

●講師

山崎 正之 (大阪府済生会中津病院)
安保 浩二 (大阪市立大学医学部附属病院)
遠藤 桂輔 (倉敷中央病院)
山内 陽平 (倉敷中央病院)
桜山 千恵子 (東京都健康長寿医療センター)
永井 美枝子 (済生会横浜市東部病院)

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

冠動脈模型作製

日程: 10月27日(土) 9:30-11:30
受付時間: 8:45~10:30 (時間厳守でお願い致します)
会場: 神戸国際展示場 1号館 1階 展示会場内
作製時間: 約1時間程度(時間内であれば、途中退席も可能)
費用: 5,000円(CCT参加費とは別途必要)
定員: 24名(事前申込制) 定員に達しない場合は当日参加を受け付けます。
対象: メディカル/コメディカル/企業関係者

樹脂でできた大動脈部分と数本の針金で構成された展開模型をお渡しします。説明書を参考にして、各自でトリミングして下さい。完成した模型は、職場でのカンファレンスや患者の説明への有用なツールとなります。是非、チャレンジして下さい。

参加登録費

当日参加登録		
メディカル	3日間	35,000円
	当日(1日)	20,000円
メディカル(サージカル)	2日間	18,000円
メディカル(研修医)*	3日間	10,000円
コメディカル	3日間	4,000円
企業関係者	3日間	35,000円

* 研修医の方は、当日所属長による「研修医(4年目まで)であることを明記した」証明書をお持ちください。証明書の呈示がない場合は、メディカルの当日参加登録費をいただきます。事前の登録は必要ありません。

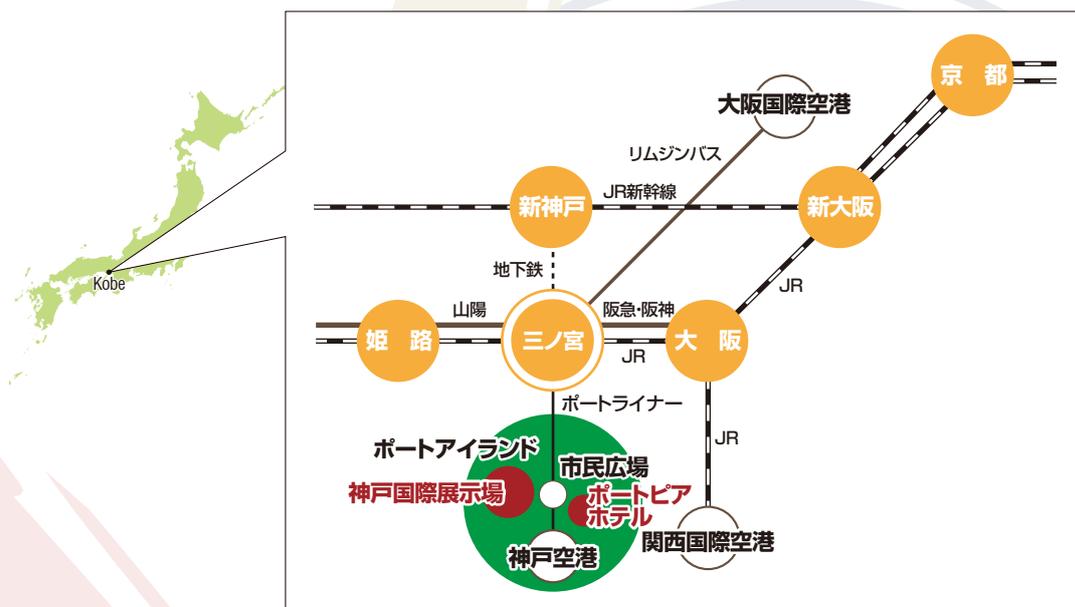
** 学生の参加登録は無料です。当日学生証、またはそれに準ずるものをご呈示ください。証明書の呈示がない場合は、当日参加登録費をいただきます。事前の登録は必要ありません。



CCT2018ウェブサイト上からオンライン参加登録いただけます。

<http://cct.gr.jp/2018/>

交通



お問合せ先

CCT2018 Registration Desk

日通旅行株式会社 大阪支店
 営業第一課 イベント・コンベンションチーム
 〒541-0041 大阪市中央区北浜1-1-6
 Tel: 06-6201-1962 Fax: 06-6201-1991
 e-mail: mice-trv@nittsu.co.jp

CCT 事務取扱

〒440-0851 愛知県豊橋市前田南町1-1-5 2E
 Tel: 0532-57-1275 Fax: 0532-52-2883
 e-mail: secretariat@cct.gr.jp

Find us on
Facebook

